

くるはら

2019(令和元)年7月20日

第 56 号

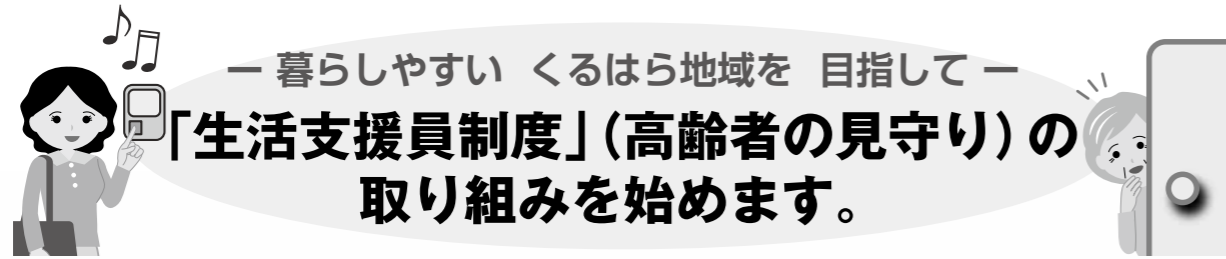
発行 来原地区コミュニティ
づくり連絡協議会

編集 広 報 部



● 伝統を しっかり受け継ぐ 来原っ子
笑顔咲け! 心に響く みんなの思い





「生活支援員制度」とは、^{ひと}独りでも孤立させない地域づくりを目指して、地域が力を合わせて、負担にならない範囲で、**気かけ、声掛け、訪問して見守り**をしていく活動で、安芸高田市が進めている高齢者の見守り活動です。

来原地区コミュニティづくり連絡協議会では、この制度が来原地区でも実施できるよう本年4月1日付けで安芸高田市と協定を締結しました。

1. なぜ、見守り活動が必要なの？

皆さんの地域で、気になる高齢者の人はいらっしゃいませんか？
 日常的なお付き合いから、「ちょっとした変化」に気づきます。
 「ちょっとした変化」は、認知症や虐待、介護疲れ、消費者被害などのサインかも…？
 ご本人や家族は、限界まで、ぎりぎりまでがんばって、深刻な状況になっている場合があります。「早めに気づき」「専門的な支援につなぐ」ことが大切です。

2. 見守りが必要な人はどんな人？

「孤立のおそれがある人」や、「病気や障害などにより生活に不自由を抱えている人」で、ひとり暮らしで、普段から近所付き合いがない人や、最近、あまり顔を見ない人のことです。
 ※原則、高齢者や障害者で、本人・家族から申し出があり、本人の同意がある人

3. 見守り活動はひとりですの？

◆見守り支援者(生活支援員)だけでなく、地域の人、民生委員児童委員及び市役所等が連携して行います。

4. 見守りの方法は？

- ◆2週間に1回程度の訪問による見守り
- ◆1週間に2回程度の電話や室灯の確認、カーテンの開閉確認、郵便ポストの状況確認、外出姿の確認等の「ゆるやかな見守り」

— 見守り活動の4つの注意点 —

- ① 無理せず ② 気長に ③ 抱え込まず ④ プライバシーに配慮

5. 見守り活動の報告は？

- ◆見守り支援者(生活支援員)は、1か月ごとに「活動報告書」に必要事項を記入して市役所に提出をお願いします。
- ◆市役所は関係する機関と連携して適切な支援サービスを提供する体制を作ります。

6. 見守り活動を始めるには？

- ◆ご近所やお住まいの行政区内に「見守りを希望される方」あるいは「見守りをした方がよいと思われる方」がおられましたら、お近くのコ連協役員にご相談ください。

ご近所同士の「つながり」は、閉じこもり予防につながります。
 支援が必要になる前の元気な時から、気かけ、気かけられる関係を作りましょう。



来原コ連協会長
秋 國 満

「来原地域の皆様へ」
 来原地域の皆様、お元気で過ごして
 でしょうか？
 田植えも終わり一安心されている
 事と思います。

今年は雨が少なく水不足が大変心配されています。
 皆様方には日頃よりコ連協の行事や事業などにご支援、ご協力をいただき心から感謝を申し上げます。

さて、皆様もすでにご存知のとおり、地域の宝である来原小学校が令和二年三月末をもって、百四十八年の長い歴史に幕を閉じることになりました。今、統合準備委員会や閉校記念事業実行委員会などが立ち上げられて準備が進められています。コ連協としても、地域住民の皆様の声も聞きながら、閉校記念事業や来小の跡地問題などを考えていきたいと思っています。これからの来原地域を考える時、コ連協の役割はますます大変になってくるものと思います。皆様方に来原に住んでいて良かったと実感していただけるように、役員一同今後とも頑張っていきたいと思っておりますので、ご支援・ご協力の程よろしくお祈り致します。



副会長
猪掛 公詩さん

今年が「令和」の始まりの年です。近年では人口減少や少子化が急速に進み、若い世代が少なくなってきたという実感と共に、人々の地域活動への関心が薄くなってきているのではないかと危機感を感じます。今年以来来原小学校最後の年。来原四月からどうするか？私たちが真剣にこれからの地域のあり方を考えなければなりません。そして将来に向けて話し合い、共に行動を起こすことが必要だと思います。様々な形で皆様のご意見を伺いたいと思いますので、どうぞこれからのコ連協の活動にご協力ください。副会長として真摯に取り組みたいと思います。



副会長
高橋 治喜さん

この度、来女木ひまわり会からコ連協副会長をお受けしました高橋です。役員の皆様、地域の皆様とともに来原のよき伝統と文化を守りさらに発展させるべく、微力ではありますが頑張っています。どうぞよろしくお祈りいたします。



副会長
森光 幸恵さん

この度、女性部長になりました森光です。と同時に、コ連協の副会長という大役も引き受ける事を知り、大変驚いています。何もわからない状態で引き受けてしまい、役員の方々に迷惑をかけてしまうのではと思います。先輩役員の助言を頂きながら、頑張っていきますので宜しくお願いします。

来原地区コミュニティづくり連絡協議会の令和元年度総会から

来原コ連協の令和元年度総会を去る五月十五日(水)、十九時三十分から来原コミュニティセンターにて開催しました。

当日は、総会に先立ち、市の施策である「生活支援員制度」について市健康長寿課の中野課長から説明をいただいたあと、総会に入り、平成三十年度の事業報告、決算報告、令和元年度の事業計画(案)・予算(案)が示され、いずれも原案どおりご承認いただきました。

特に事業計画(案)では、来原小学校が統合によって閉校となることから、地域を中心とした「閉校記念事業実行委員会」を立ち上げ、閉校に伴って閉校記念行事を実施することについて提案し、ご承認いただきました。

また予算(案)では、来原コミュニティセンターの維持管理経費が市からの指定管理委託料だけでは賅えず、特にこのことがコ連協全体の財政を年々圧迫していることから、主要には次のことについて提案し、ご承認いただいたところでした。

- ①「一般会計」と「福祉基金会計」二つの会計を「一般会計」と「来原コミュニティセンター施設管理会計」に整理し、特に施設管理に要する経費を明確にすることにより、施設管理の適正化を図っていく。
 - ②来原コミュニティセンターの施設使用料について、地元の団体等については全額免除としていたが、原則全ての団体から施設使用料を徴収する。
 - ③子ども会等への団体助成予算を減額する。
- 施設を利用される皆様には、これまで以上に負担いただくところもありますが、なにとぞご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。



□がつくる□の学校 来原小学校

□の中に入る言葉を子供に尋ねました。子供達から「みんな」と返ってきました。そうです、みんなという言葉が入ります。

「みんながつくる みんなの学校 来原小学校」です。では、「みんなとは誰のこと？」とさらに尋ねると、「自分たち」「先生」「地域の人」「家族」と、子供達の真っ直ぐなまなざしが応えます。

来原小学校の自慢に「伝統」「挨拶」「学び合い」「やる気」「来原魂」があると子供達が考えました。その自慢を「自分たちは、どうつくっているのか」について縦割り班ごとに六年生がリードしながら考えました。

すると、子供達は「地域の人と助け合って」「前の学年がしていたことを次につなげて」「協力して」「みんなが元気ができるように」つくっていると考えました。

子供達は、地域の中の学校として来原小学校を思い、その伝統を受け継ぎ、次につなげていくことを毎日の生活の中で具現化しています。

本校につながる学びの場が開校してから百四十八年にわたり、脈々と受け継がれてきた地域の方の学校を思う気持ち、子供達にも確かに受け継がれていることを感じた学びの時間でした。

本年度は来原小学校として最後の一年となります。地域の皆様、保護者の皆様のご支援、ご協力をいただきながら、「安芸高田協育」の基本理念である「故郷を想い夢と志に向けて」ともに学び続ける人づくり」に邁進していきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

原田駐在所より



平素より警察業務へのご理解、ご協力いただきありがとうございます。
昨年より引き続き原田駐在所で勤務させていただいた丸野 健(たけ)です。現在は妻と、昨年生まれただけの長男と三人で生活しています。
昨年一年間勤務させていただきましたが、来原地区は事件・事故が少なく、住民の方々も良心的な方ばかりだと感じております。
また、皆様の防犯意識の高さや交通マナーの良さにより、昨年、来原地区では特殊詐欺被害・交通死亡事故ともに発生がありませんでした。
この状況を継続させるため、そして他の事件・事故についても抑止するため積極的にパトロールを実施し、巡回連絡で伺った際は皆様と意見交換等をさせていただきたいと思えますので、よろしくお願いたします。

来原郵便局より



平素より郵便局運営にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。
せっかくの機会ですので来原郵便局の紹介をさせていただきます。
私は局長の竹廣陽介(ひろ)です。父親が郵便局員という家庭に育ち、大学卒業後、美土里町の横田郵便局に採用となりました。来原郵便局に来て早いもので四年が過ぎました。
そして、窓口業務を担当するのが三宅芳弘(よしひろ)と宮本百合花(ゆかり)です。
三宅主任はこの春に小田郵便局から転勤してまいりました。
出身は向原町で三人の子どもがいます。二人とも住まいは安芸高田市ですので、街で見かけたら声をかけていただければと思います。
窓口での温かい皆様とのお話が何よりの励みとなっております。
以上の三名で郵便局の仕事を行ってまいります。
来原地区の皆様にも親しまれるよう精一杯努力してまいりますので、今後とも来原郵便局をよろしくお願いたします。



安芸高田市立くるはら保育園 園長 岡野 真寿美

4月より、くるはら保育園に異動して参りました岡野真寿美です。ご縁あって11年ぶりに、地元のくるはら保育園に勤務させていただくことになりました。微力ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、くるはら保育園では、年間をとおして「げんきな子」「がんばる子」「やさしい子」という3つの理想とする子ども像を掲げ日々の保育にあたっています。自然豊かで地域の方々の愛情を感じられる、この来原の地で保育が行えることに感謝しつつ、様々な活動に取り組んでいます。心身ともに健やかな身体づくり、何にでも挑戦してみようとする意欲、自分のこともお友だちのことも大切にするやさしい気持ちを育ていけるよう、来原地域の皆様のお力添えをいただきながら保育をすすめて参りますので、これまで同様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

2019年度 来原地区コミュニティづくり連絡協議会役員名簿

行政区名	推進委員	女性部連絡員	色別理事	顧問	顧問	執行部
赤	すだれ 18	米田 文夫	山縣久美子	山縣由美子	中川 雅彦	顧問 秋田 雅朝
	切田 8	上田 英明	末田 美穂		荒川 裕	顧問 塚本 近
	深渡 10	岩見 宏	岩見千鶴子		山縣久美子	顧問 山根 温子
	中原 7	田村 幸則			山縣由美子	顧問 高松 昌子
上沖城 13	小川 和幸	小川 和美	本多小夜子		平野 弘則	顧問 総務部長 岩崎 猛
緑	下沖城 28	遠野 一基	有松千代子	遠野 優子	上野 将	グループ理事
	上 城 21	加古山和幸	加古山芳野	有間 順子	遠野 一基	来女木ひまわり会 秋國 満
	土居谷 16	上野 将	高橋タカ子	遠野 千穂	有松千代子	福厚生部長 住田コスエ
黄	穴戸城 11	猪掛 公詩	猪掛 俊子	猪掛 洋子	菅原 正義	部 員
	細河内 11	丸山 和輝	稲田 由希	菅原希和恵	倉谷 昌司	原田カラス 猪掛 公詩
	後岡城 29	菅原 正義	菅原見千枝	川森 純子	稲田 由希	青少年育成部長 佐竹 正充
	日南側 16	倉谷 昌司	倉谷 元巳	吉岡 美紀	倉谷 元巳	部 員
	東 城 25	山根 温子	津島 明江	竹内 晶子	清水 成美	部 員
	上仁王丸 11	塚本 近	山田しのぶ		山根 温子	来女木子ども会 児玉 叔将
白	山 田 8	清水 成美			津島 明江	原田子ども会 丸山 和輝
	下仁王丸 12	今田 和哉	佐々木英子		佐々木英子	来原小学校PTA 佐竹 正充
	粒原 1 7	木村 次夫	佐々木真由美			高宮中学校PTA 中村 克久
	粒原 2 3	戸田 敏昭				社会福祉協議会 住田コスエ
紫	茂 谷 28	岡田 雅彦	児玉 克恵		信藤 清	老人会 猪掛 信幸
	仲仙道 16	信藤 清	木原 洋子		高橋 治喜	部 員
	後 迫 13	中村 輝之	中村 富子		中村 富子	JA 中崎 克則
	行 田 5	南 忠信				神楽団 塚本 近
	宮野・常広 28	上川 真司	出張 政枝	森光 幸恵	新庄 勇二	部 員
	宮 迫 22	秋國 満	山口 国江	宮本 千幸	伊藤 良治	原田やし田保存会 上野 一彦
茶	向 原 23	新庄 勇二	岩岡千代子		森光 幸恵	事務局・会計
	来女木市 14	伊藤 良治	小田 律子			消防団 中川 雅彦
合計	26集落					

高宮地区小学校統合準備委員会の現状について

統合準備委員会が発足する前から来原地域における皆様には小学校にご協力いただき、そして大変お世話になっております。ありがとうございます。また、来原小学校の閉校にあたり学校の跡地活用、学校史編纂部会では地域・来原小学校の情報収集・学校史の作成等でお世話になります。

令和二年四月に、来原小学校・船佐小学校の二校統合が決定し、二校合わせて約百名の児童で高宮小学校として新しいスタートになります。

現在、統合準備委員会では校章デザイン公募、校歌の作詞作曲の依頼、制服関係、放課後児童クラブ、学校の跡地活用、閉校にあたり式典関係、通学関係におけるスクールバス等の協議を行っております。

地域・保護者の皆様のご意見は、来原コミュニティ連絡協議会・来原保育園保護者会・来原小学校PTAで、意見を取りまとめたいと考えています。来原地域として子ども達により良い環境作り、そして地域作りを考えていけるよう来原地域の皆様のご意見をいただけたらありがたいと思っておりますので、ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

(統合準備委員会委員)

「来原小学校閉校にあたっての連携の取り組み」

来原小学校は船佐小学校との統合により2020(令和2)年3月末をもって閉校となります。148年の歴史を持つ来原小学校が地域からなくなることは寂しいことではありますが、子供たちがより良い教育環境のもとで切磋琢磨し、逞しく成長することに期待したいと思います。

しかしながら、来原小学校の閉校にあたり今後取り組むべき地域課題等もあります。今年度、来原連携として、次のことに取り組んでいきます。

- (1) 小学校と一体となって開催してきた「来原さんばい祭り」等の地域行事について、小学校閉校後の開催手法等のあり方を再検討します。
- (2) 小学校閉校後の小学校の校舎やグラウンド等の施設活用について検討します。
- (3) 小学校閉校にあたり、地域が主体となって「閉校記念事業」を実施します。

(1)(2)につきましては、広く地域の皆様のご意見等をお聴きするため、アンケート調査を実施しますので、ご協力いただきますようお願いいたします。

(3)につきましては、今後実行委員会を組織し進めていきます。この前段として7月3日(水)、秋國満会長が発起人となり「来原小学校閉校記念事業実行委員会設立準備会」を開催しました。

安芸高田市議会 地域懇談会開催のご案内

懇談会は、行政課題の解決や政策提案につなげることを目的に開催しています。昨年のグループ別意見交換では、**838件**の貴重なご意見・ご要望をいただきました。今回も、参加者の全員から多くのご意見をお聞かせいただきたいので、意見交換はグループに分かれて行います。

詳しくは、議会事務局(電話・お太助フォン42-5621)へお問い合わせください。

- 参加申込み不要!**
- プログラム**
- 日時・会場 8月5日(月) 19時~(閉会:21時予定) 高宮支所
 - 第1部 昨年度地域懇談会以降の取り組みの報告
 - 第2部 公共交通のあり方について/行政財産の有効活用について/子育て支援について 高齢者・障害者等福祉について/営農について/道路整備・維持管理について (第2部終了後、「市議会や市政全般などテーマ以外のご意見・ご要望」をお聞きする時間を設けます。)
- 主催: 安芸高田市議会 ■お問い合わせ: 市役所議会事務局(電話・お太助フォン 42-5621)

☆「連携等行事予定」

8月4日(日) ラジオ体操の集い
6:30~ 来原小学校グラウンド(原田)、来女木公民館(来女木)

8月7日(水) 平和の灯の集い/矢川光則さん被爆ピアノ演奏会
17:00~ たかみや湯の森・ホール

9月7日(土) 高宮中学校ナイター運動会

9月22日(日) 来原小学校としての最後の運動会

10月5日(土) くるはら保育園わんぱく運動会

10月13日(日) 敬老会

10月20日(日) 第37回たかみや大地の祭り

11月中旬 福祉担当高齢者訪問

11月下旬 原田神楽団太刀納め・原田客祭り

11月23日(土) 来女木客祭り

●編集後記●

広報くるはら第五十六号をお届けします。今号から年一回の発行となりました。来年度から小学校の統合により「連携の行事」も変わって来ると思われます。これからも、「連携広報部」では来原地域の身近な話題を載せていきたいと思います。皆様からの意見や色々な情報、記事や写真の投稿をお待ちしております。

(M・N)



さんばい祭り



■福祉バザーの売り上げ金額は、44,284円でした。
皆様のご協力に感謝いたします。